

からすま病院 NEWS

発行：社会福祉法人京都社会事業財団
 京都からすま病院
 〒603-8142
 京都市北区小山上総町 14
 TEL 075-491-8559
 FAX 075-492-4304

新たな日常「コロナ禍で思うこと」。



院長 菅田 芳孝

中国から感染のニュースが出てきたかと思ったら、あっという間に世界中に拡がり、死亡される方もどんどん増える。COVID-19 と名付けられた病気は世界中に恐怖を拡散しました。

ウイルスの性質がよくわからない、伝染経路がわからない、治療法もわからない。世界中がパニックになったのはご存知の通り。

経済活動に急ブレーキがかかり、感染した人やその関係者さらには病院関係者や公衆衛生関係者にいわれのない誹謗中傷がなされたことは、今後の重要な教訓とすべきです。「コロナうつ」や生活習慣病の悪化、各種疾患の発見遅延も今後問題化してくるでしょう。

しかし、文字通り世界中の人々の努力により、このウイルスの正体も対処法も少しずつ判ってきました。マスクや手指消毒は完全ではないかもしれませんが有効であることは間違いなさそうです。3密になれば感染確率は高くなります。感染と発症は別ですが、感染者は次の感染者を生み、体力的・免疫的に弱い人には感染と発症・重症化は紙一重であることも判りました。

やっとワクチン開発に目鼻がつきだしたようです。しかも一旦身についた抗体は当初心配されていたよりは長期間体内に残りそうです。また、特効薬とは言わずとも効果のある薬剤も見つかりました。なにより、検査体制が少しずつ改善され、早期の診断が可能となってきました。そして、日本には長年に渡って作り上げた国民皆保険制度があります。

ある日突然 COVID-19 が消えてなくなることはないでしょう。新型コロナウイルスとの付き合いは続きます。むやみに恐れたり、極端な行為に走ることなく、一步ずつ前進しなければなりません。今年はコロナ対策のおかげで季節型インフルエンザや手足口病の発生が激減しています。そんな面も念頭に置きながら今こそ新型コロナウイルス対策を次に活かす方法をみんなで考え実行するときです。



職員撮影

コラム 【コスモス】

キク科。コスモスと聞いて「秋桜」の漢字と山口百恵さんを思い出せばベテランと呼ばれる世代に属しています。語源のギリシャ語 kosmos は「美しい」で、化粧品「コスメ cosmetics」と同語源。英語 cosmos は「宇宙」の意味も。道端にしゃがんでコスモスとその向こうの青空に見とれてみませんか。(Y)

リハビリテーション科のご案内

365日

リハビリ実施中!

当院には、「回復期病棟」「急性期病棟」「地域包括ケア病棟」があり、各病棟にリハビリのスタッフが配属されています。

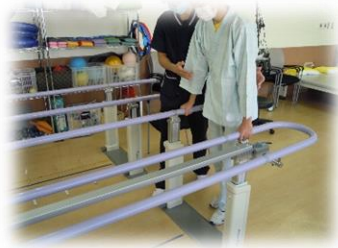
リハビリテーション科スタッフは現在、理学療法士（PT）16名、作業療法士（OT）2名、言語聴覚士（ST）2名、リハビリ助手1名の計21名（2020.8現在）で運営しています。

急性期では、術後早期から患者様へ介入し、リスク管理を行いながらリハビリを行っています。回復期では、退院先の環境に即した練習を行い、より実践的でスムーズな退院を目指しています。地域包括ケア病棟では、急性期治療を終え、症状が安定した患者様に対して、在宅や施設等へ退院するにあたって必要な動作のリハビリを行っています。



理学療法とは

医師の指示のもと、運動療法や物理療法を行い、座る、立つ、歩くというような日常生活で基本となる動作能力の向上を図っていきます。



作業療法とは?

医師の指示のもと、食事や更衣、排泄動作といった日常生活の動作や仕事に復帰するための就労動作の練習を行い、日常生活・社会生活に復帰するための能力回復、向上を図っていきます。



言語療法とは?

医師の指示のもと、言語機能または聴覚に障害のある者に対してその機能向上を図るため言語訓練やその他の訓練を行います。具体的には、音声・言語機能障害や摂食・嚥下機能障害の方へ訓練を実施していきます。



★対象疾患

整形外科疾患としては、骨折に対する骨接合術、人工関節置換術、脊椎固定術等の術前・術後に行われることが多いです。また内科系疾患では、脳梗塞や脳出血に対するリハビリを行うことが多いです。

★切れ目のないリハビリの実施

長期臥床等で全身の機能低下を生じた廃用症候群の方へも早期からリハビリを開始しています。急性期、回復期それぞれの病棟を有しているため、より自宅や自宅以外の退院先へスムーズに切れ目なく患者様に対してリハビリを行える環境となっています。

★住環境に合わせたリハビリの実施

術後のリハビリでも早期から介入し、床からの立ち上がり動作や布団生活を想定した起居動作、土間を想定した高めの段差昇降練習なども行っています。



入浴時のまたぎ動作の練習



20cmの段差昇降練習

〒603-8142 京都市北区小山北上総町 14

TEL 075-491-8559 FAX 075-492-4304